

秋の収穫体験







■地元小学生が稲刈り

昨年9月から10月にかけて、管内各地の小学生が稲刈りを体験しました。

瑞浪市土岐町の「きなぁた瑞浪」前の体験農場では、地元の土岐小学校5年生48人が、5月に自分たちで植えた「にじのきらめき」を当JA職員らと共に稲刈りとハザ掛けに挑戦しました。

稲津小学校(同稲津町)では5年生38人が中山修さんの指導の下、鎌の使い方や稲の束ね方を教わり、1株ずつ丁寧に収穫していきました。また、束ねた稲の脱穀も行いました。

駄知小学校(土岐市駄知町)では5年生46人が酒井勇さんの田んぼで稲刈りを行い、田植えから収穫まで貴重な米づくりを体験しました。







▲土岐小学校

▲駄知小学校

■地元園児たちのイモ掘り体験

昨年11月上旬、多治見市内の5園の園児と保護者あわせて約300人を招いてサツマイモの収穫体験を行いました。

苗は昨年6月に当JA新入職員が植えた「紅あずま」700本で、11月まで成長を見守ってきました。

園児たちは保護者や当JA職員と土まみれになりながら掘りおこし、自分たちの顔より大きいサツマイモに目を輝かせて歓声を上げ、秋の収穫を楽しみました。







ATMに詐欺被害防止機能

令和5年11月

JAとうと笠原支店のATMコーナーに、詐欺被害防止のための注意喚起システムを試験導入いたしました。

人工知能(AI)カメラを利用し、ATMコーナーで電話をかける動作を検知すると、「電話お切りください」と音声ガイダンスが流れます。同時に店舗内のブザーが鳴り、職員が駆けつけることになっています。

今後も、環付金詐欺などの振り込め詐欺の未然防止に向けて、引き続き啓発活動に努めます。





公共福祉施設に 新米300キロ寄贈

令和5年10月

社会福祉法人「陶技学園」(多治見・瑞浪市)と老人保健施設「やすらぎ」(土岐市)に収穫したばかりの瑞浪産コシヒカリの新米・計300キロを寄贈させていただきました。

この新米の寄贈は収穫時期に合わせて毎年行っており今回で24回目となります。

これからも、社会福祉貢献活動を通じて地域の皆さまのお役にたてるよう、努めてまいります。



▲やすらぎの三竹施設長(左)に目録を 手渡す後藤土岐口支店長(右)



JAとうと年金友の会 ゴルフコンペ

令和5年9月14日(木)

可児市の富士カントリー可児ゴルフ場において、第13回JAとうと年金友の会ゴルフコンペを開催しました。

コロナ禍でゴルフコンペを中止しておりましたが、このたび4年ぶりの開催となり126名の会員の方にご参加い

ただき、誠にありがとうござい ました。

事故もなく盛大に終えること ができ会員相互のさらなる親 睦を深めることができました。





支店協同活動



JAとうとが事業展開する多治見市・土岐市・瑞浪市の金融27店舗、経済3店舗を、組合員・地域の皆さまの最も身近な拠点として、役職員が地域イベントなどに参画し、地域の活性化に努めています。

■小泉支店 こいずみワクワクまつりへの参画

昨年9月のこいずみワクワクまつりに小泉支店、営農センターが出店協力。アンパンマンとの写真撮影や、米販売など来場者の皆さまとの親睦を深めました。





■稲津支店 稲津町文化祭への参画

昨年10月の稲津町文化祭に稲津支店が出店協力し、サメ釣りなどのゲームに参加するこどもたちの弾ける笑顔にふれあい、地域と一体的に活動しました。







職場体験に協力〔

令和5年10月~11月

■小泉支店

11月中旬、小泉小学校2年生が小泉支店を訪れ、職場体験を行いました。

酒井恵一支店長が講師となってJAの仕事の内容を児童らに説明し、児童からの質問にもお答えしました。





■笠原支店

10月下旬、笠原中学校2年生が笠原支店を訪れ、職場体験を行いました。

伝票の書き方や模擬紙幣を使ったお札の数え方などを教わり、実際の金融機関の仕事を体感していただきました。







書道コンクール 「岐阜県知事賞」を受賞

令和5年度のJA共済小・中学校書道・交通安全ポスターコンクールが行われ、書道の部に14,624点、ポスターの部に1,673点の応募があり、書道・条幅の部で、土岐市立泉小学校2年の山上颯士さんが最高位の「岐阜県知事賞」を受賞されました。誠におめでとうございます。

同コンクールは、県内の小・中学生を対象に毎年行われております。今年も多くの児童さん、生徒さんのご応募をお待ちしております。



山上さんの作品▶



窓口担当者 マナー研修会を開催

令和5年9月~11月

お客さまに信頼される職員の育成を目的として、窓口担当者マナー研修会を開催しました。研修会に参加した女性職員46名は、身だしなみ、あいさつ、敬語の使い方、接客対応など、実践的なビジネスマナーを学びました。

当JAは、このほかにも各階層別に様々な研修プログラムを企画し、引き続き地域の皆さまに信頼される職員の育成に取り組んでまいります。





催し盛りだくさん!3市の農業祭

■農家と消費者を結ぶ秋の収穫感謝祭「第55回瑞浪市農業祭」

開催日:令和5年11月19日(日) 会場:きなぁた瑞浪

3市の先陣を切って瑞浪市農業祭が盛大に開催されました。コロナ禍で2019年以来4年ぶりの開催で、会場は、これまで瑞浪中央公園でしたが、今回は「きなぁた瑞浪」での開催となりました。

会場では農産物の品評会が催され、地元新鮮野菜やからすみなどの郷土料理の販売をはじめ、新米の桝売りや子牛のふれあい広場、丸太切体験、ポン菓子の無料配付などがありました。

バーベキュー広場では瑞浪ボーノポーク料理などの販売があり、イベント盛りだくさんで大いににぎわいました。







■第26回土岐市農業祭「アグリフェスタ2023」

開催日:令和5年11月23日(木・祝) 会場:土岐フォーラム広場(土岐市役所内)

コロナ禍で中止や制限が続いており、今回、久々の実開催で会場は農産物や食べ物を求める多くの人でにぎわいました。 地元の農産物の販売やもち投げ、和太鼓の演奏のほか、恒例となっているたまご無料プレゼントも行われました。

プロフィギュアスケーターの鈴木明子さんによる「食」と「農」をテーマとしたトークショーでは、摂食障害を乗り越えて活躍したお話や、海外遠征を通して日本食の素晴らしさに感謝していることなどを話されました。









■食と農と健康の市民農業祭「グリーンフェスタたじみ2023」

開催日:令和5年11月25日(土) 会場:虎渓用水広場

穏やかな秋晴れのもと、グリーンフェスタたじみ2023が多治見駅北口の虎渓用水広場で開催されました。 野菜の直売コーナーでは大根や白菜などがお値打ちに販売されました。

抽選会やニンジンの詰め放題、豚汁のプレゼントなどたくさんの来場者でにぎわいました。









JAとうとからのお知らせ

ATMにおける 出金限度額の引下げについて

対象となるお客さま

70歳以上のお客さまのうち、過去1年間、ATMでの出金、振替、振込ならびにデビットカード出金のご利用がないお客さまを対象とします。

実 施 内 容

ATMにおける1日あたりの出金限度額を10万円に引下げさせていただいております。

※上記の対象となるお客さまが1日あたりの出金限度額の引上げを ご希望される場合は、お取引店舗までお問い合わせください。

一定年齢以上のお客さまへの JAネットバンク新規申込みにかかる お手続きについて

岐阜県JAバンクでは、JAネットバンクを悪用した還付金詐欺被害を未然に防止するため、一定年齢以上のお客さまを対象に、オンラインでのJAネットバンクの新規申込みを保留し、お取引店舗でのお手続きをお願いする場合がございます。

JAネットバンクの新規申込専用画面でログインした際に、「新規申込み保留」のメッセージが表示されたお客さまは、お手数をおかけいたしますが、お取引店舗までお問い合わせください。

大変ご不便をおかけいたしますが、お客さまの大切な貯金をお守りするための対策ですので、何卒、ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



ラードドライブ度 を協力ください。

実施期間/令和6年1月4日から1月31日まで実施場所/JAとうと多治見市内の12支店

ご家庭に眠っている 食品 をお持ちください!!

対象商品

未開封で賞味期限が1か月以上あり常温で保存できるもの

- ★類 (精米、玄米、α米、パック米など)
- インスタント類 (缶詰、カップ麺、レトルト食品など)
- 飲料類(水、お茶、ジュースなど)
- 菓子類 (駄菓子、袋菓子 (個包装のもの) など)



JAとうとは、「食」を通じた持続可能な開発目標 (SDGs) の一環で食品ロスを減らす取り組みとして、家庭で余っている食品を寄付するフードドライブを行います。

集められた食品は、多治見市社会福祉協議会を通じ、生活に困っている人や市内の子ども食堂へ提供されます。